

東京都千代田区

幅広い高度医療レベルを保ち、患者さんに向く数種の治療法を提示

臨床実績の高い複数のインプラントを患者さんに合わせて適用

初 診時に患者さんから治療に対する要望や主訴などを十分に聞き、口腔内の精密な検査を行つた後、何通りかの治療方法を提案、説明している。最新のインプラント治療、レーザー治療も導入しているため、すぐにこうした治療を希望しない患者さんでも、将来の治療法の可能性を考慮して保険治療、ブリッジ治療、義歯治療が進められている。

R（骨再生療法）で骨の不足部分への骨造成にも対応している。矯正では混合歯列矯正、成人矯正、唇側矯正、舌側矯正、外科矯正、インプラントを利用した矯正など多彩なアプローチが特徴だ。審美歯科でも、セラミックを使い、天然歯以上に美しく仕上がるセラミッククラウン、セラミックインレー、セラミックアンレー、ラミネートベニアなどのほか、ブリーチング（漂白）にも応じている。

さ らに一般歯科では、歯周病治療、根管治療のほか、ゴールドインレー、ゴールドアンレー、ゴールドクラウンなどまで幅広く対応。予防歯科でもフッ素トリートメント、トゥースクリーニング、予防充填処置などを行っている。

電気麻酔機、無針注射器を用いた無痛治療、レーザーによる変色歯の漂白、知覚過敏治療なども導入。患者さん中心に考えた最良の

治療経験が豊富なインプラントでは、10～30年以上の臨床実績をもつ複数のメーカーのインプラントを患者さんに応じて適用。GBR（骨再生療法）で骨の不足部分への骨造成にも対応している。矯正では混合歯列矯正、成人矯正、唇側矯正、舌側矯正、外科矯正、インプラントを利用した矯正など多彩なアプローチが特徴だ。審美歯科でも、セラミックを使い、天然歯以上に美しく仕上がるセラミッククラウン、セラミックインレー、セラミックアンレー、ラミネートベニアなどのほか、ブリーチング（漂白）にも応じている。

小林昭彦院長

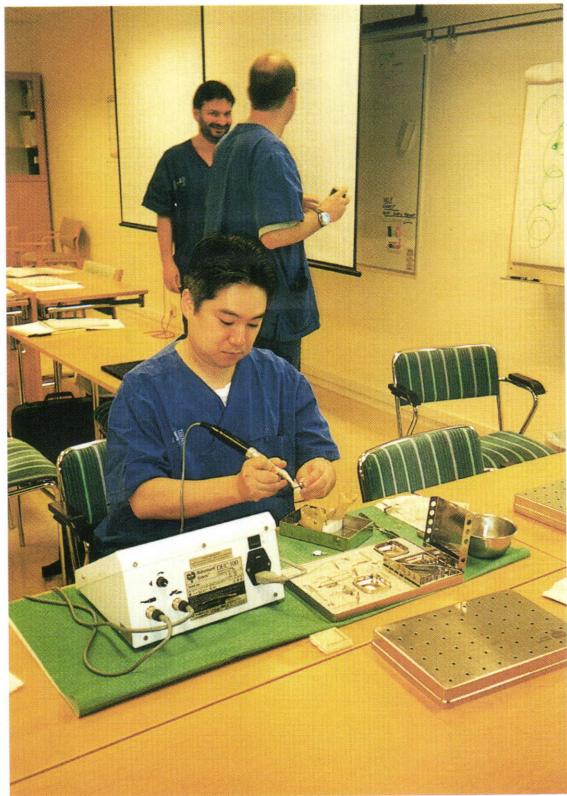


1987年 東北歯科大学卒業
1992年 小林歯科クリニック開業
●所属団体
日本青年会議所医療部会
東京医科歯科大学歯学部
第2保存科(歯周病)
AO(米国インプラント学会)
スウェーデン・プローネマルククリニックCTC取得

治療に加えて安全性の高い消毒システムなども完備し信頼を得ている。また治療前に費用の見積もりが出され、患者さんの予算の範囲内で示されたいくつかの治療方法を選択できるのも安心なシステムだ。治療費の分割・カード支払い

も可能で、審美・インプラント治療などには保証書も発行される。FAX、電話（予約）・来院による歯科治療相談にも応じている。小林昭彦院長は毎年春には米国、秋にもスウェーデンなどで歯科研修をこなし、最先端技術の修得にも

努めている。「インプラントや歯科治療全般について、不安や悩みにお答えしています。診療時間内や日曜日でも十分、時間をかけてお聞きしますので、電話などでお気軽にご相談ください」と患者さんサイドの診療を貫く。



▲スウェーデン・イエテボリ市のブローネマルククリニックで研修する小林院長

DATA

0120-5884-58



- 住所 〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町1-26
第7砂川ビル6F
- 交通
JR山手線ほか秋葉原駅 徒歩30秒
- 診療科目
一般歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科・審美歯科・インプラント歯科
- 診療時間
平日:10:00~13:00・14:30~21:00
(21:00~23:00は予約のうえ診察可能)
土曜:10:00~13:00・14:30~19:00
- 休診日 日・祝祭

■ホームページアドレス <http://www.kdc.cc> tel.03-3255-6480

歯を失った場合の処置

歯を失つたままにしていると、重大な問題を生じます

歯牙欠損部位（歯を失った位置）の前（A）後（B）と上（C）の歯が、歯牙欠損部位に向かって倒れ、また突出してきています。さらに、将棋倒しのように、1つ隣の歯との間に隙間が空きます。そして、ここに食物がつまつて虫歯ができます【図1】。つまり1本の歯を喪失したために、歯並びの乱れと数本の虫歯を生じてしまします。このような病変の進行を阻止するには、歯牙欠

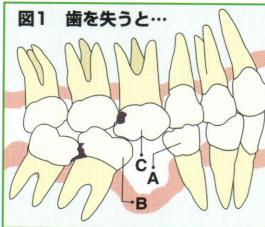


図1 歯を失うと…

歯牙欠損部位（歯を失った位置）の前（A）後（B）と上（C）の歯が、歯牙欠損部位に向かって倒れ、また突出してきています。さらに、将棋倒しのように、1つ隣の歯との間に隙間が空きます。そして、ここに食物がつまつて虫歯ができます【図1】。つまり1本の歯を喪失したために、歯並びの乱れと数本の虫歯を生じてしまします。この

損部位の補綴（歯を失った部位を歯科治療により、人工的な歯で補う）しかありません。

●歯牙欠損部位の補綴療法

●ブリッジ

歯を1本失うと、前後1本の健康な歯を削り、歯牙欠損部位（歯を失った位置）に、橋を架けるように入工の歯をぶらさげます。この治疗方法を、「ブリッジ」と呼びます【図2】。

その欠点は虫歯でもない健康な歯もブリッジの土台とするために、削らなければならぬいうえに、土台となる歯に単独のとき以上に噛む力の負担がかかるため、寿命を短くしてしまうことです。数年後には、さらに多くの歯を失うだけとなる場

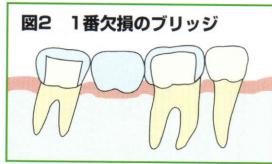


図2 1番欠損のブリッジ



図3 2番欠損のブリッジ

合もあり得るのです。
また、続けて2本の歯を失うと、前後1本ずつの歯では支えることができません。さらに歯を削ることになります【図3】。長いブリッジは、残っている歯への力の負担がますます大きくなります。

●義歯

歯を多く失うと、とりはずしの「義歯」になります【図4】。また、歯並びの一一番奥の歯を失うと、ブリッジの土台となる歯がありませんので、従来の治療では義歯となりました。義歯は残っている歯を削ることがなく、簡単に装着でき

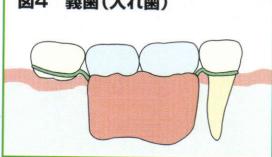


図4 義歯(入れ歯)

小林昭彦院長が解説する

ます。しかし、毎食後の清掃が必要ですし、舌触りや発音に障害を受ける場合もあります。さらに、天然の歯に比して噛める能力は数分の1にすぎません。

●インプラント（人工歯根）

直径3ミリ～5ミリ、長さ7ミリ～20ミリほどの純チタン製のネジを頸の骨に植え込み、この上に人工の歯をつなぎ機能させます

【図5】ブリッジ

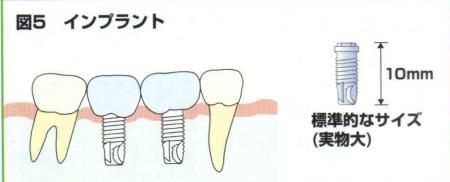


図5 インプラント

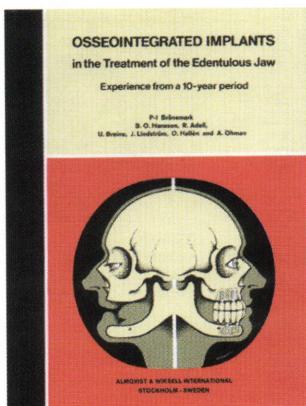
インプラント治療は、1本の歯牙欠損から、全ての歯を失つた方まで可能です。

現在、歯科用インプラントメーカーは、世界に100社以上あるといわれています。そのうち、自社のオリジナルな商品は、わずか数社のインプラントメーカーのみです。そして、これらの基本術式（インプラントを骨に埋め込む方法）は、スウェーデンのルント大学のブローネマルク医師が、13年間に及ぶ動物実験ののち、1965年に最初の患者さんへの臨床応用を行い、開発したものに他なりません。1965年から1975

ます。アワビでもピーナッツでも噛むことができます。また、審美性を重視したタイプのインプラントでは、わたしたち歯科医師でも天然歯と見間違う出来栄えです。

インプラントの信頼性・安全性

現在、歯科用インプラントメーカーは、世界に100社以上あるといわれています。そのうち、自社のオリジナルな商品は、わずか数社のインプラントメーカーのみです。そして、これらの基本術式（インプラントを骨に埋め込む方法）は、スウェーデンのルント大学のブローネマルク医師が、13年間に及ぶ動物実験ののち、1965年に最初の患者さんへの臨床応用を行い、開発したものに他なりません。1965年から1975



▲1977年スウェーデンにて出版

年までの10年間の歯科インプラント治療に関する論文を、同医師は自著「OSSEointegrated Implants」【写真】の中で発表しております。その後、世界中の臨床医たちのリサーチにより、上顎で85%以上、下顎で95%以上の高い成功率が明らかにされています。また、この方式では、もし骨と純チタンのネジとの結合が達成されない場合（失敗）でも、患者さんに何ら苦痛を与えず安全で容易にインプラントを除去することができます。